

## 令和3年度事業報告書

(令和3(2021)年4月1日から令和4(2022)年3月31日まで)

## 【当期活動の概要と今後の対応】

## 1. メイクボランティア活動 (P2)

昨年度作成した「メイクボランティア感染拡大防止ガイドライン」に基づいた動画の作成・配信を行い、年度中の活動再開を目指していたが、高齢者施設での対面でのボランティアを再開できるまでの状況にはならず、2020年3月より見合わせているメイクボランティア活動は、地方も含め、今年度はすべての活動を見合わせた。

ボランティア活動自体が休止しているため、メイクボランティア講習会の開催も見送った。講習会が開催されないため、新規入会者もほとんど増えず、今年度も会員数は減少することになった(当年度の会費納入済み正会員数は263名(前年比45名減))。

## 2. 調査研究活動 (P2)

「社会的支援を必要とする高齢者へのメイクアップを用いた高齢者・支援者双方のQOL向上の試み」について追加の報告書を引き続き準備中。

## 3. 普及啓発活動 (P3~P4)

昨年度に続き、感染拡大防止のため、大人数が一堂に会するシンポジウムは中止し、代わりとして、会場およびオンラインを併用した小規模のセミナーを5回開催した。今後もこの小規模セミナーを2~3ヶ月に1回のペースで開催予定。

## 4. 情報誌発行业務 (P5)

年4回の会報誌発行・ホームページでの情報発信を行った。今後も継続する。

5. メンタルメイクセラピスト<sup>®</sup>資格認証事業 (P5)

前年度に引き続き、今年度もすべての級の試験の実施を見合わせた。1月からは、次年度5月に再開予定の3級試験に向けての準備を進め、告知・募集を行った。4級については、引き続きWEB検定を実施しているが、受検者はあまり増えていない。(今年度の合格者は2名)発行予定の「学科テキスト」については、来年度の発行を目指して準備を続けている。

## 1. メイクボランティア及びメイクボランティア講習

### (1) メイクボランティア

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、引続きすべてのメイクボランティアを中止している。ボランティア再開に向けて、動画配信（下記参照）を行い、施設やボランティアと調整していたが、高齢者施設などは厳密な感染対策を緩和する動きがなく、今年度の再開は見送ることとなった。

来年度の依頼は来始めているので、慎重に状況を見ながら対応していく。

### (2) メイクボランティア活動再開に向けて

前年度に作成した「メイクボランティア感染拡大防止ガイドライン」をアップデートし、それに基づき、感染防止対策を組み込んだ「新しいメイクボランティア方法」について、「With コロナの新しい生活様式」の中でメイクボランティアを再開・実施するためのシリーズ動画（全4本）を作成し、8月16日より会員限定で配信を開始した。

#### ●動画について

タイトル：『コロナ禍・コロナ後のメイクボランティア』

- ① メイクボランティア感染拡大防止ガイドラインについて（約15分）
- ② 新しいメイク方法～その1. 施設到着後からメイク開始まで（約9分）
- ③ 新しいメイク方法～その2. 新しいメイク方法でのメイクボランティアの実践（約19分）
- ④ コミュニケーションの取り方（約11分）

#### ●動画視聴申込状況

動画視聴希望者：48名（MVリーダー経験者：13名、MVリーダー候補者：2名、MV参加経験者：23名、MV参加未経験者：10名）

### (3) メイクボランティア講習会

メイクボランティア訪問を停止しているため、講習会開催も見合わせており、今年度中の開催はない。今後は動画を活用して講習を行うことを検討する。

また、来年度のボランティア再開時に、上記動画による「新たなメイクボランティア方法」の周知のため、リーダーやフルメイク担当者を対象にオンライン講習会などを行うことも検討する。

## 2. 調査研究活動

### (1) 「化粧品によるストレス軽減効果に関する長期的観察」

活動の継続について検討中。

### (2) 「社会的支援を必要とする高齢者へのメイクアップを用いた高齢者・支援者双方のQOL向上の試み」（文化学園大学大学院 国際文化研究科 応用健康心理学研究室 産業・精神保健学 佐藤浩信教授との共同研究）

今後、施術者側の変化に関する報告書、被術者側の時系列変化に関する報告書が提出される予定。

なお、調査研究を行っている施設でのメイクボランティア活動も中止しているため、今年度のデータ収集は休止した。

### 3. メイク講座・セミナー・講演

#### (1) 大阪歯科大学歯科衛生士会での講演

タイトル：「メイクセラピーとは～メンタルメイクセラピストの実際～」

内容：メイクセラピーの症例紹介と資格認証制度の説明

日時：令和3年11月24日（月）17：20～18：30

会場：大阪市中央区大手前1丁目5番17号

大阪歯科大学100周年記念館 4階大講堂

対象者：大阪歯科大学歯科衛生士会の会員

参加人数：40名

講師：会員 尾田由紀子

### 4. 公開講座・シンポジウム

新型コロナウイルス感染症の影響により、これまで行ってきた100人規模のシンポジウムは中止している。

一昨年10月より、「顔と心と体」をテーマとして、化粧や医療などを含む多方面の分野の専門家を招いて、幅広く外観やメイクについて考える機会を提供する、会場及びオンラインを併用した小規模のセミナー（「顔と心と体」セミナー）を開催している。今年度はこれまでに、令和3年4月・6月・9月・12月・令和4年3月の5回開催した。

なお、このセミナーはこれまで開催してきた「メンタルメイクセラピスト®1級者研究会」を発展させたものであり、このセミナーへの参加が、メンタルメイクセラピスト®検定1級資格者及び3級資格者の資格認定更新時に必要な条件として、点数が加算（1点）される。

#### (1) 第3回「顔と心と体」セミナー

日時：令和3年4月24日（土）13：00～15：30

会場：東京都新宿区四谷3-12 丸正総本店ビル6F

ワйм貸会議室 四谷三丁目 ルームB

参加：36名（1級資格者4名、3級資格者8名、4級資格者5名、当会正会員13名、一般3名、招待3名）（会場8名、オンライン25名、DVD3名（※後日視聴））

講演者：天野恵子先生（一般財団法人 野中東皓会清風荘病院 顧問 / 日本性差医学医療学会 理事）

「新型コロナウイルス感染症の特徴と死亡率の性差について」

唐澤剛先生（慶應義塾大学大学院 政策・メディア研究科 特任教授）

「ごちゃまぜで進める地域包括ケア・地域共生社会」

#### (2) 第4回「顔と心と体」セミナー

日時：令和3年6月26日（土）13：00～15：30

会場：東京都新宿区左門町20 REIKO KAZKI 東京本社 セミナールーム

参加：36名（1級資格者3名、3級資格者8名、4級資格者5名、当会正会員10名、一般3名、招待7名）（会場3名、オンライン32名、DVD1名（※後日視聴））

講演者：藤井達也先生（医療法人社団 嬉泉会 春日部嬉泉病院 内科部長 / 内科 専門）

感染症科、消化器科、腎臓内科)

「コロナとワクチン」

松山幸弘先生 (一般社団法人 キヤノングローバル戦略研究所 研究主幹 / 経済学博士)

「コロナ禍と医療イノベーションの国際比較」

パネルディスカッション：パネリスト / 藤井達也先生 松山幸弘先生

司会進行 / 鈴木倫夫 (顔と心と体研究会理事・事務局長)

(3) 第5回「顔と心と体」セミナー

日時：令和3年9月25日(土) 13:00~15:30

会場：東京都新宿区四谷3-12 丸正総本店ビル4F

ワйм貸会議室 四谷三丁目 ルームH

参加：44名 (1級資格者3名、3級資格者4名、4級資格者4名、当会正会員7名、一般16名、学生7名、招待3名) (会場7名、オンライン37名)

講演者：市川笑也 (歌舞伎俳優、伝統歌舞伎保存会会員)

「体を通して心が伝わる・女性らしさとは」

二川浩樹 (広島大学大学院 医系科学研究科 口腔生物工学研究室 教授)

「口腔衛生から抗菌剤の開発・商品化・その将来性」

(4) 第6回「顔と心と体」セミナー

日時：令和3年12月4日(土) 13:00~15:00

会場：東京都新宿区左門町20 REIKO KAZKI 東京本社 セミナールーム

参加：32名 (1級資格者4名、3級資格者10名、4級資格者2名、当会正会員12名、一般1名、学生2名、招待1名) (会場3名、オンライン25名、DVD4名 (※後日視聴))

講演者：内田 嘉壽子 (顔と心と体研究会理事長)

「一度はやってみたい美容外科」

原岡 剛一先生 (神戸大学医学部附属病院 美容外科 診療科長 兼 准教授)

「コロナの時代に考える美容外科~かつて医と美は近かった~」

対談：原岡 剛一先生×内田 嘉壽子

「美容医療とメイクセラピー」

(5) 第7回「顔と心と体」セミナー

日時：令和4年3月26日(土) 13:00~15:45

会場：東京都新宿区左門町20 REIKO KAZKI 東京本社 セミナールーム

参加：27名 (1級資格者4名、3級資格者7名、4級資格者1名、当会正会員8名、一般6名、学生1名) (会場2名、オンライン23名、DVD2名 (※後日視聴))

講演者：加茂 登志子 (若松町こころとひふのクリニック PCIT 研修センター長・(一社) 日本 PCIT 研修センター所長)

「PCIT のスキルについて」

中里 妃沙子先生 (弁護士法人丸の内ソレイユ法律事務所 代表弁護士)

「今さら人に聞けない離婚のイロハ」

## 5. 情報誌等発行事業

- (1) 会報誌の発行：第 60 号（5 月）、第 61 号（8 月）、第 62 号（11 月）、第 63 号（2 月）
- (2) ホームページで当法人の概要・事業活動報告などを掲載
- (3) メンタルメイクセラピスト®検定専用ホームページで検定情報などを掲載

## 6. メンタルメイクセラピスト®資格認証事業

- (1) 制度の周知を図るための活動  
活動停止中。
- (2) 資格認証試験実施のための活動
  - ① 公式テキスト（学科編）を準備中（次年度に発行予定）
  - ② 第 3 回 4 級試験 未定
  - ③ 第 3 回 3 級試験 2022 年 5 月に開催予定。2 月下旬から申込受付開始予定（※2020 年 5 月に予定されていた第 2 回は中止）
  - ④ 4 級 WEB 検定試験の運用  
前年度より引き続き、4 級 WEB 検定試験の運用を行っている。会場での 4 級試験開催が未定のため、WEB での受験を推奨しているが、受験者は増えていない。3 級試験実施に合わせて広報を強化していきたい。  
今年度は、2 名が受験し、2 名が合格した。  
累計では、申込者数 25、受験者数 23、合格者数 15、合格率 63.6%。
- (3) メンタルメイクセラピスト®1 級者研究会  
※「顔と心と体」セミナーに発展して開催中

## 7. その他当法人の目的を達成するために必要な事業

- (1) 通常社員総会  
日時：令和 3 年 6 月 23 日（水）18：05～18：50  
場所：REIKO KAZKI 東京本社 セミナールーム  
報告事項：令和 2 年度（2020 年 4 月 1 日から 2021 年 3 月 31 日まで）事業報告の内容報告の件  
決議事項：第 1 号議案 令和 2 年度（2020 年 4 月 1 日から 2021 年 3 月 31 日まで）計算書類及び財産目録承認の件
- (2) 理事会の開催
  - ① 令和 3 年 5 月 20 日（木）※オンライン開催
    - I. 決議事項：第 1 号議案 入会申込者審査の件  
第 2 号議案 令和 2 年度（2020 年 4 月 1 日から 2021 年 3 月 31 日まで）事業報告書及び計算書類及びこれらの附属明細書並びに財産目録承認の件  
第 3 号議案 通常社員総会招集の件  
第 4 号議案 顧問 1 名追加選任の件

II. 報告事項：理事長の職務執行状況報告の件

② 令和3年10月28日（木）※オンライン開催

I. 決議事項：なし

II. 報告事項：理事長の職務執行状況報告の件

③ 令和4年3月10日（木）※オンライン開催

I. 決議事項：第1号議案 令和4年度（令和4年4月1日から令和5年3月31日まで）事業計画（案）及び収支予算（案）等承認の件

II. 報告事項：理事長の職務執行状況報告の件

(3) 正会員へ会費納入の案内発送

5月・8月・11月・2022年2月の会報誌の発行と併せて実施

（会費納付会員数：263名 令和3年3月31日現在）

8. 活動財源

寄附金、会費等を充当した。

以 上

## 事業報告の附属明細書

令和3年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので、作成しない。

以 上

# 決算報告書

自 令和 3 年 4 月 1 日

至 令和 4 年 3 月 31 日

公益社団法人 顔と心と体研究会

東京都新宿区左門町 20 番地

四谷メディカルビル 5 F



## 貸借対照表

令和4年3月31日現在

公益社団法人 顔と心と体研究会

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	20,882,851	6,089,197	14,793,654
未収金	132,000	132,000	0
未収預金	0	0	0
貯蔵品	4,584	4,584	0
商標権	1,716,032	1,716,032	0
流動資産合計	22,735,467	7,941,813	14,793,654
2. 固定資産			
(3) その他固定資産			
ソフトウエア	239,951	322,220	-82,269
商標権	367,251	437,204	-69,953
その他固定資産合計	607,202	759,424	-152,222
固定資産合計	607,202	759,424	-152,222
資産合計	23,342,669	8,701,237	14,641,432
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払費用	887,636	784,684	102,952
前受金	26,400	34,100	-7,700
前受預金	511,000	484,000	27,000
預り金	9,126	0	9,126
流動負債合計	1,434,162	1,302,784	131,378
負債合計	1,434,162	1,302,784	131,378
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計		0	0
2. 一般正味財産	21,908,507	7,398,453	14,510,054
正味財産合計	21,908,507	7,398,453	14,510,054
負債及び正味財産合計	23,342,669	8,701,237	14,641,432

## 正味財産増減計算書

令和 3年 4月 1日から令和 4年 3月31日まで

公益社団法人 顔と心と体研究会

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受 取 会 費	1,043,500	1,219,500	-176,000
正 会 員 受 取 会 費	993,500	1,114,500	-121,000
賛 助 会 員 受 取 会 費	50,000	105,000	-55,000
事 業 収 益	519,530	404,720	114,810
シ ン ポ ジ ュ ム 事 業 収 益	456,330	225,260	231,070
メ イ ク ボ ラ ン テ ィ ア 事 業 収 益	0	3,000	-3,000
メ イ ク 講 座 事 業 収 益	50,000	11,260	38,740
検 定 取 補 助 金	13,200	165,200	-152,000
受 取 民 間 補 助 金	0	350,000	-350,000
受 取 寄 付 金	0	350,000	-350,000
受 取 寄 付 金	24,261,052	11,197,916	13,063,136
受 募 取 寄 付 金	24,261,052	11,197,916	13,063,136
雑 収 益	0	0	0
受 雑 収 利 益	6,066	42	6,024
受 雑 収 利 益	66	42	24
受 雑 収 利 益	6,000	0	6,000
経常収益計	25,830,148	13,172,178	12,657,970
(2) 経常費用			
事 業 費	7,239,739	7,193,560	46,179
給 福 利 厚 手 生 当 費	5,400,075	5,540,600	-140,525
福 会 利 議 交 通 費	407,866	435,002	-27,136
旅 通 信 運 搬 費	1,074	0	1,074
消 減 価 償 本 費	29,694	58,816	-29,122
印 刷 製 借 謝 外 託 手 数 費	216,331	261,695	-45,364
賃 諸 渉 委 支 文 新 管 給 福 会 旅 通 消 減 消 印 賃 諸 租 委 支 雑	69,953	69,953	0
賃 諸 渉 委 支 文 新 管 給 福 会 旅 通 消 減 消 印 賃 諸 租 委 支 雑	13,604	29,551	-15,947
賃 諸 渉 委 支 文 新 管 給 福 会 旅 通 消 減 消 印 賃 諸 租 委 支 雑	185,847	151,404	34,443
賃 諸 渉 委 支 文 新 管 給 福 会 旅 通 消 減 消 印 賃 諸 租 委 支 雑	83,457	65,032	18,425
賃 諸 渉 委 支 文 新 管 給 福 会 旅 通 消 減 消 印 賃 諸 租 委 支 雑	284,100	146,250	137,850
賃 諸 渉 委 支 文 新 管 給 福 会 旅 通 消 減 消 印 賃 諸 租 委 支 雑	0	0	0
賃 諸 渉 委 支 文 新 管 給 福 会 旅 通 消 減 消 印 賃 諸 租 委 支 雑	537,816	423,927	113,889
賃 諸 渉 委 支 文 新 管 給 福 会 旅 通 消 減 消 印 賃 諸 租 委 支 雑	6,072	9,900	-3,828
賃 諸 渉 委 支 文 新 管 給 福 会 旅 通 消 減 消 印 賃 諸 租 委 支 雑	3,850	1,430	2,420
賃 諸 渉 委 支 文 新 管 給 福 会 旅 通 消 減 消 印 賃 諸 租 委 支 雑	4,080,355	4,190,702	-110,347
賃 諸 渉 委 支 文 新 管 給 福 会 旅 通 消 減 消 印 賃 諸 租 委 支 雑	1,270,400	1,294,400	-24,000
賃 諸 渉 委 支 文 新 管 給 福 会 旅 通 消 減 消 印 賃 諸 租 委 支 雑	101,978	108,747	-6,769
賃 諸 渉 委 支 文 新 管 給 福 会 旅 通 消 減 消 印 賃 諸 租 委 支 雑	0	11,799	-11,799
賃 諸 渉 委 支 文 新 管 給 福 会 旅 通 消 減 消 印 賃 諸 租 委 支 雑	170,682	141,036	29,646
賃 諸 渉 委 支 文 新 管 給 福 会 旅 通 消 減 消 印 賃 諸 租 委 支 雑	95,718	125,414	-29,696
賃 諸 渉 委 支 文 新 管 給 福 会 旅 通 消 減 消 印 賃 諸 租 委 支 雑	82,269	82,269	0
賃 諸 渉 委 支 文 新 管 給 福 会 旅 通 消 減 消 印 賃 諸 租 委 支 雑	31,740	31,808	-68
賃 諸 渉 委 支 文 新 管 給 福 会 旅 通 消 減 消 印 賃 諸 租 委 支 雑	30,499	142,360	-111,861
賃 諸 渉 委 支 文 新 管 給 福 会 旅 通 消 減 消 印 賃 諸 租 委 支 雑	139,194	155,741	-16,547
賃 諸 渉 委 支 文 新 管 給 福 会 旅 通 消 減 消 印 賃 諸 租 委 支 雑	1,150,524	1,160,506	-9,982
賃 諸 渉 委 支 文 新 管 給 福 会 旅 通 消 減 消 印 賃 諸 租 委 支 雑	0	0	0
賃 諸 渉 委 支 文 新 管 給 福 会 旅 通 消 減 消 印 賃 諸 租 委 支 雑	3,350	3,350	0
賃 諸 渉 委 支 文 新 管 給 福 会 旅 通 消 減 消 印 賃 諸 租 委 支 雑	847,674	826,140	21,534
賃 諸 渉 委 支 文 新 管 給 福 会 旅 通 消 減 消 印 賃 諸 租 委 支 雑	1,527	2,132	-605
賃 諸 渉 委 支 文 新 管 給 福 会 旅 通 消 減 消 印 賃 諸 租 委 支 雑	154,800	105,000	49,800
経常費用計	11,320,094	11,384,262	-64,168
評価損益等調整前当期経常増減額	14,510,054	1,787,916	12,722,138
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	14,510,054	1,787,916	12,722,138
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	14,510,054	1,787,916	12,722,138
一般正味財産期首残高	7,398,453	5,610,537	1,787,916
一般正味財産期末残高	21,908,507	7,398,453	14,510,054
<b>II 指定正味財産増減の部</b>			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
<b>III 正味財産期末残高</b>	21,908,507	7,398,453	14,510,054

## 財産目録

令和 4年 3月31日現在

公益社団法人 顔と心と体研究会

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)	現金	手元保管 普通預金 三菱UFJ銀行 郵便局	運転資金として	44,987	
	預金		運転資金として	20,837,864	
					16,846,516
					3,991,348
	未収会費		正会員に係る未収分	132,000	
	未収金		事業収益に係る未収分	0	
貯蔵品	切手在庫	4,584			
商品	書籍・ピンバッジ在庫	1,716,032			
流動資産合計				22,735,467	
(固定資産)	ソフトウェア	会計ソフト		239,951	
	商標権	メンタルメイクセラピスト他		367,251	
固定資産合計				607,202	
資産合計				23,342,669	
(流動負債)	未払費用	(有)かづきれいこ他	事業に係る経費未払分	887,636	
	前受金		検定料	26,400	
	前受会費		令和4年(2022年)度会費	511,000	
	預り金		源泉税、その他	9,126	
流動負債合計				1,434,162	
負債合計				1,434,162	
正味財産				21,908,507	

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

- (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法  
貯蔵品、商品については個別法による原価法によっている。
- (2) 固定資産の減価償却の方法  
商標権、ソフトウェアについては定額法によっている。
- (3) 消費税等の会計処理  
消費税の会計処理は税込方式によっている。

### 2. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
ソフトウェア	411,345	171,394	239,951
商標権	699,528	332,277	367,251
合 計	1,110,873	503,671	607,202

## 附属明細書

貸借対照表及び正味財産増減計算書(損益計算書)には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第33条に規定する附属明細書「貸借対照表及び損益計算書の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。